

参加費
無料

2025年度 第2回 市民講座

生体計測技術が切り拓く 将来の地域産業

～私の研究開発事例をもとに紹介～

情報学部
情報学科 教授
才木 常正

神戸市立工業高等専門学校電気工学科卒業、長岡技術科学大学工学部電気・電子システム工学課程卒業、長岡技術科学大学大学院工学研究科電子機器工学専攻修士課程修了、大阪大学大学院基礎工学研究科システム人間系専攻博士後期課程修了博士（工学）、株式会社神戸製鋼所で電気系プラントエンジニア（～1996年3月）、その後、兵庫県立工業技術センターで研究員として人と機械を効率よく繋ぐためのヒューマンインタフェース技術と半導体プロセスを応用してセンサを製作するMEMS（微小電気機械システム）技術の研究開発（1996年4月～）。福知山公立大学情報学部教授として勤務（2025年4月～）。専門領域は電気・電子・情報・人間・感性工学。

私は、人にとって使いやすく、また安心・安全な機械とするためのヒューマンインタフェース技術と、半導体プロセスを応用して微小なセンサやアクチュエーターを製造するMEMS（微小電気機械システム）技術に関する研究開発を行っています。

今回の講演では、ヒューマンインタフェース技術に焦点を当て、海のレジャー（釣りやダイビング）における生体計測の研究をご紹介した後、これらの研究成果をもとに北近畿地域の一次産業への利用についてご意見を頂ければと考えております。

なお、研究紹介においては、生体情報（心電図、筋電図、行動等）の計測方法についても、わかりやすくお話をさせて頂くつもりなので、ご興味のある方は、気軽にご参加ください。

日時

12/12 (金)

18:30-19:45

(18:10～受付開始)

場所

市民交流プラザふくちやま

京都府福知山市駅前町400番地

お車はこちらに
駐車ください 

12/10(水)16時までに申し込みフォームへ！

お問合せ

主催：福知山公立大学

TEL 0773-24-7151

MAIL kita-re@fukuchiyama.ac.jp



福知山公立大学
The University of Fukuchiyama

Kita-re
北近畿地域連携機構
Kansai Regional Association for Regional Development

